

研修のお申込み

お問い合わせ・お申込みは……
 特定非営利活動法人
メンタルケア協議会
 Japanese Association of Mental Health Services
 東京都渋谷区代々木 1-57-4 ドルミ第2代々木 2階
 TEL: 03 (5333) 6446 FAX: 03 (5333) 6445
 http://npo-jam.org/ touban@npo-jam.org
 募集要項など採用情報詳細はこちらから…
 < 採用特設サイト: <https://npo-jam.jp/saiyou/> >

定員30名、書類選考とさせていただきます。下記お申込み欄に必要事項ご記入の上、履歴書と併せてFAXまたはメール添付で下記までお送りください。なお、履歴書は所定の書式のものをご用意いたしましたので、下記URLよりダウンロードしてください。

<https://npo-jam.jp/saiyou/jobs/entry.html>

応募締切 2023年1月23日(月)必着

- ※ お申し込み受け付け後、選考の上、受講票を1月27日までにメール(またはFAX)にてお送りいたします。
- ※ なお、メンタルケア協議会非常勤相談員の採用には、別途選考がございます。
- ※ FAXまたはメール添付にて履歴書を送られた方は面接時に原本を持参してください。

東京都 自殺防止のための 電話相談技能研修

2023年
1月~3月

のご案内

電話相談員として働きたい方たちへ

東京都では、自殺防止対策の一環として、電話相談窓口「自殺相談ダイヤル〜こころといのちのほっとライン〜」を平成22年4月から開設しています。この電話相談に従事する相談員(非常勤)を育成するための研修を下記のように行います。この研修を受講できるのは、令和5(2023)年度から電話相談員(非常勤)として働きたいと考えておられる方です。意欲溢れる方々のご応募をお待ちしております。ぜひ参加をご検討ください。なお、受講された方全員が相談員として採用されるわけではありません。

定員を超える応募があった場合には、2023(令和5)年度に相談員(非常勤)として働くことが可能な方を優先させていただきます。

研修内容

- 基礎知識習得のための講義
- グループによるロールプレイ
- 相談現場における陪席及び実務体験
(レクチャー: 事前にオンラインビデオの視聴)

※研修参加者にはユーザーアカウントとログイン用のパスワードを発行いたします。
 ※レクチャーの動画を視聴してから研修に参加してください。

研修内容について、詳しくは次ページの「研修日程」をご覧ください。

◎修了証の発行

全9単位を受講した方には、修了証を発行します。

■ 研修会場のご案内 ■

全理連ビル(代々木) 9F会議室

東京都渋谷区代々木1-36-4

■代々木駅北口 徒歩1分(1Fがマクドナルドのビルです)

参加登録制
定員 30名
参加費不要



東京都 自殺防止のための電話相談技能研修 参加お申込み

フリガナ
お名前 _____ 年齢 歳 性別 男 ・ 女

ご住所 _____

電話番号 _____ FAX番号 _____

メールアドレス(原則として必須。添付ファイルも受け取れるものを ※携帯アドレスは不可。)
 _____ @ _____

2023年度の相談業務に従事することが可能ですか? はい ・ いいえ

「はい」の場合、履歴書中に勤務可能な曜日と時間帯を必ずお書きください。
 ※土日を含む一週間の曜日から、勤務可能な日をすべてご記入ください。
 ※勤務時間帯は[午前勤]11:30~14:00、[A]13:30~18:30、[B]18:00~22:30、[C]22:00~翌6:00です。

履歴書中に
保有資格・実務経験
を忘れずにご記入
ください。

受講希望する研修(および受講日)

■必修および参加希望する研修のうち実施日が複数ある研修は、参加可能な日付をすべて○で囲んでください。
 人数調整のため、こちらで参加日を決定させていただきます。記載してお知らせいたします。

	研修内容	実施日/場所	時	必修	参加	単位
講義	① 多様な性の理解と相談対応	1/29(日) 全理連ビル 9F ABC室	12:00~16:45	必修	可・不可	1
	② 相談員が知っておきたい薬の知識	2/4(土) 全理連ビル 9F ABC室	12:00~16:45	必修	可・不可	1
	③ 男性相談と加害者支援	2/5(日) 全理連ビル 9F ABC室	12:00~16:45	必修	可・不可	1
グループ ロール プレイ	① 自殺リスクアセスメントと自殺に関連する相談	2/18(土)・2/19(日) 全理連ビル9階ABC室	12:00~17:45	必修	可・不可	1
	② 相談を受けとめる	2/23(祝・木)・3/4(土)・3/19(日) 全理連ビル9階ABC室	12:00~17:45	必修	可・不可	1
	③ 他機関へ繋ぐ	3/21(祝・火) 全理連ビル9階ABC室 3/26(日) ※閉講式	12:00~17:45 12:00~18:00	必修	可・不可	1
	④ SNSと電話へ繋ぐ	3/25(土) 全理連ビル9階ABC室	12:00~17:45	必修	可・不可	1
現場 研修	① 東京夜間こころの電話相談	2/11(水)・2/22(木)・2/11(土) 2/24(金)・2/25(土)・2/27(月) 相談室	18:00-21:00	必修	可・不可	1
	② 東京都精神科救急医療情報センター	3/6(月)・3/9(木)・3/15(水) 3/17(金)・3/28(火) 相談室	18:00-21:00	選択	希望する	1
	③ SNS相談	3/7(火)・3/11(土)・3/22(水) 3/24(金) 相談室	14:00-17:00	選択	希望する	1
	④ 訪問看護ステーション	2/10(金)・2/13(月) 3/14(火)・3/16(木) ステーション訪問対象者宅	9:00~15:00	選択	希望する	1
	⑤ 東京ダルク/ 八王子ダルク	2/8(水)・2/16(木)・2/21(火) 2/17(金)・2/28(火) 東京ダルク 八王子ダルク	13:30-16:30	選択	希望する	1

主催

東京都福祉保健局保健政策部

特定非営利活動法人メンタルケア協議会

研修日程

研修内容	研修テーマ	日 / 場所	時	各論テーマ / 備考	講師				
I. 基礎知識 習得のための 講義	① 多様な性の理解と相談対応	全理連ビル 9階ABC室 12:00 - 16:45	1/29 (日)	12:00 - 12:15	開講式	羽藤 邦利			
			12:15 - 14:05	講義 1「LGBT、その精神医学的歴史と、メンタルヘルスへの対応」	針間 克己				
			14:20 - 14:30	質疑応答					
			14:30 - 16:20	講義 2「性の多様性の基本的概念と 思春期以降の当事者への対応」	佐々木 掌子				
	16:30 - 16:40	質疑応答							
	② 相談員が知っておきたい 薬の知識	全理連ビル 9階ABC室 12:00 - 16:45	2/4 (土)	12:05 - 13:55	講義 1「作用機序から副作用, 大量服薬対策まで」	稲垣 中			
				14:10 - 14:25	質疑応答				
				14:25 - 16:15	講義 2「知っておきたい市販薬の特徴と成分」【オンライン】	平 憲二			
				16:25 - 16:40	質疑応答				
	③ 男性相談と加害者支援	全理連ビル 9階ABC室 12:00 - 16:45	2/5 (日)	12:05 - 13:55	講義 1「性加害について～その取り組みから考えよう」	東本 愛香			
				14:10 - 14:25	質疑応答				
				14:25 - 16:15	講義 2「男性の生きづらさ ～男性専用相談窓口から見える心理と支援」	濱田 智崇			
16:25 - 16:40				質疑応答					
II. グループ ロール プレイ	①自殺リスクアセスメントと 自殺に関連する相談 (模擬事例検討とロールプレイ)	2/18 (土) 2/19 (日)	12:00 - 17:45	全理連ビル9階ABC室 ※ どちらか一日に参加	西村 由紀 大神 那智子 特任相談員				
			② 相談を受けとめる (ロールプレイとグループ)	2/23 (祝・木) 3/ 4 (土) 3/19 (日)	12:00 - 17:45	全理連ビル9階ABC室 ※ 3回のうち一日に参加	内藤 武 西村 由紀		
					③ 他機関へ繋ぐ (ケース検討とロールプレイ)	3/21 (祝・火) 3/26 (日)	12:00 - 17:45 12:00 - 18:00	全理連ビル9階ABC室 ※ どちらか一日に参加 ※ 3/26 (日) 閉講式 17:45 - 18:00	荒井 澄子 國吉 浄子 西村 由紀
							④ SNSと電話へ繋ぐ (ケース検討とロールプレイ)	3/25 (土)	12:00 - 17:45
III. 現場研修	相談現場の見学	日 / 場所	時	各論テーマ / 備考	講師				
	①は必須、 ②～⑤は 選択	①東京夜間こころの電話相談	2/1(水)・2/2(木)・2/11(土) 2/24(金)・2/25(土)・2/27(月)	18:00 - 21:00	電話相談対応の基本 (レクチャービデオ) 相談の陪席	西村 由紀 荒井 澄子 國吉 浄子			
			②東京都精神科救急 医療情報センター	3/6(月)・3/9(木)・3/15(水) 3/17(金)・3/28(火)	18:00 - 21:00	精神科救急対応の基本 (レクチャービデオ) センター業務の説明、相談の陪席	西村 由紀 山城 久典		
			③SNS相談	3/7(火)・3/11(土)・3/22(水) 3/24(金)	14:00 - 17:00	SNS相談の基本 (レクチャービデオ) 相談の陪席・ロールプレイ	西森 優実子 SNSV		
			④多摩在宅支援センター卵 (訪問看護ステーション)	2/10(金)・2/13(月) 3/14(火)・3/16(木)	9:00 - 15:00	訪問看護の実態について (レクチャービデオ) 訪問の同行 (いずれか1日に参加) ※1回の参加者は引率1名+研修生2名の3名 ※日程確定後のキャンセルは原則不可です	寺田悦子 他		
			⑤東京ダルク 八王子ダルク	2/8(水)・2/16(木)・2/21(火) 2/17(金)・2/28(火)	13:30 - 16:30	ダルクの活動について (レクチャービデオ) 自助グループミーティングへの参加 (いずれか1日に参加) ※1回の参加者は引率1名+研修生2名の3名 ※日程確定後のキャンセルは原則不可です	森田 邦雅 加藤 隆 他		
			⑥自殺相談ダイヤル	3月下旬 (全4回)		※次年度採用予定の方のみ。	西村 由紀		



レクチャービデオ

※レクチャーの動画を視聴してから研修に参加してください。※研修参加者にはユーザーアカウントとログイン用のパスワードを発行いたします。

東京都 自殺防止のための電話相談技能研修 令和4年度 (2023.1～3月)

講師・団体紹介 (50音順)

加藤 隆(かとう・たかし)
特定非営利活動法人八王子ダルク代表理事(施設長) / 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部・科研費研究員 / 東京都立多摩総合精神保健福祉センター 非常勤相談員 / 法務省立川拘置所 薬物依存離脱指導 指導員 / 東日本少年矯正医療 民間協力員(薬物対象者個別面接) / 東京保護観察所・立川支部 集団処遇プログラム協力員 / NPO 法人アパリ理事 / 薬物依存症当事者。15歳から違法薬物を使い始め2度の逮捕を経験し1997年から2年間ダルクでの回復プログラムを受け終了し、2007年NPO法人東京ダルクに入職。2011年より東京ダルク八王子施設長を経て、2015年より現職。

佐々木 掌子(ささき・しょうこ)
臨床心理士 / 公認心理師 / GID(性同一性障害)学会理事。2013年立教女学院短期大学現代コミュニケーション学科専任講師、2018年より明治大学文学部心理社会学科臨床心理学専攻准教授。著書に「トランスジェンダーの心理学—多様な性同一性の発達メカニズムと形成—(晃洋書房)」。監修として、「LGBTだけじゃない!私の性(国社社)」4巻シリーズ(1巻ジェンダー・アイデンティティ、2巻からだの性、3巻好きのありかた、4巻性役割・性別表現)

寺田 悦子(てらだ・えつこ)
NPO法人多摩在宅支援センター円(えん)理事長 / 当法人は居宅介護サービス事業、共同生活援助事業、相談支援事業など「在宅での支援を必要とする高齢者・障がい者・傷病者等がその人らしい豊かで多様な生活ができるよう応援する」を理念に掲げ、多摩地域で各種事業を展開している。特に、精神障がい者へのニーズに込めているのが特徴である。居宅介護サービスとしては訪問看護ステーション卵、訪問看護ステーション元(げん)。共同生活援助事業にはグループホーム櫻の杜ハウス、グループホームくぬぎの杜がある。相談支援事業には地域活動支援センター連(れん)がある。

東本 愛香(とうもと・あいか)
千葉大学社会精神保健教育研究センター特任講師 / 公認心理師・社会福祉士 / 2003年昭和女子大学大学院生活機構研究科博士後期課程修了博士(学術)。司法精神保健の研究者。刑事司法鑑定の鑑定助手等を経験。特に刑事施設・保護観察所で実施される性犯罪を対象とする加害者臨床プログラムに従事し、職員研修にも携わる。国際的なリスクアセスメントのトレーニングを経験し、強みを生かす保護要因に関するアセスメントツールのトレーナー。

濱田 智崇(はまだ・ともたか)
京都橘大学健康科学部心理学科准教授 / 一般社団法人日本男性相談フォーラム理事 / カウンセリングオフィス天満橋代表 / 公認心理師・臨床心理士
1995年、京都大学教育学部教育心理学科在学中に、日本初の男性専用相談『男』悩みのホットラインを開設する。以来現在まで、各地自治体の男性相談事業の受託やスーパーヴィジョン、男性相談員の養成講座の講師、男性向けセミナーの講師など多数。2012年、内閣府「地方自治体等における男性に対

する相談体制の整備支援のための調査検討会」委員。2021年～現在、内閣府「DV相談プラス事業における相談支援の分析に係る調査研究事業検討会」委員。

針間 克己(はりま・かつき)
はりまメンタルクリニック院長 / 精神保健指定医、医学博士 / GID(性同一性障害)学会認定医 / 日本性科学会理事長 / GID学会理事 / 日本精神神経学会性別不合に関する委員会委員 / 1990年東京大学医学部医学科卒業、1996年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了。

平 憲二(ひら・けんじ)
総合内科専門医。株式会社プラメドプラス代表取締役 / 1966年宮崎県生まれ。91年宮崎医科大学(現・宮崎大学医学部)卒。麻生飯塚病院での研修後、95年京都大学病院総合診療部。2001年京都大学大学院医学研究科博士課程内科系専攻修了。01年テキサス大学ヒューストン校健康情報学研究員を経て、03年京都大学病院総合診療科助手に着任。05年に株式会社プラメドを、13年に株式会社プラメドプラスを設立し、医療現場向けの市販薬データ集「クスリ早見帖」の発行に注力している。論文「日本における薬物乱用を調査するための市販薬「製品分類」案」、著書「クスリ早見帖ブック 市販薬730」など。

森田 邦雅(もりた・くにまさ)
特定非営利活動法人東京ダルク ダルク・セカンドチャンス施設長 / 1962年(昭和37年)奈良県に生まれる。大学卒業後就職するが、仕事に行き詰まり10代の頃使用した経験がある有機溶剤(シンナー)を再び使用するようになる。病院への入院、逮捕等を経験し1990年にダルクに入所。その後プログラムを終了しダルクスタッフになり、現在東京ダルク ダルク・セカンドチャンス施設長を勤める。家族は妻と三人の子供。

メンタルケア協議会

- ◎理事長 **羽藤 邦利**(はとう・くにとし)
代々木の森診療所理事長。
- ◎副理事長 **大下 隆司**(おおしも・たかし)
代々木の森診療所院長。
- ◎理事 **荒井 澄子**(あらい・すみこ)
元南多摩保健所
稲垣 中(いながき・あたる)
青山学院大学教育人間科学部教授 / 青山学院大学保健管理センター所長
大神 那智子(おおが・なちこ)
千葉大学子どものこころの発達教育研究センター元特任研究員
國吉 浄子(くによし・きよこ)
元都立中部総合精神保健福祉センター
内藤 武(ないとう・たけし)
元立教大学学生相談所インテーカー
西村 由紀(にしむら・ゆき)
メンタルケア協議会事務局長

◎特任相談員
西森 優実子 / **大久保 佳幸** / **高橋 美恵子**
山城 久典